



## 2008年「タイヤ点検結果」の報告

(社)日本自動車タイヤ協会

(社)日本自動車タイヤ協会(会長 三野 哲 治)は、都道府県警察、運輸支局、東日本・中日本・西日本の各高速道路株式会社(旧 JH)、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2008年(1月~12月)に全国で34回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表いたします。

### 【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路(含、自動車専用道路)1,205台、一般道路973台の合計2,178台で、これらの車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び2007年対比は、別表1~3に示しました。

### 1. タイヤの整備不良は29.4%

タイヤ点検の結果、表-1の通り、点検車両2,178台のうち、タイヤに整備不良があった車両は641台、不良率29.4%となっており、2007年の点検結果に比べ2.7ポイントの増加となっています。なお、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は28.0%で3.5ポイントの増加、一般道路では31.1%で1.1ポイントの増加という結果となっています。

表-1 タイヤ点検の概要

項目	2008年			参考(2007年)		
	高速道路	一般道路	合計	高速道路	一般道路	合計
点検回数(回)	21	13	34	22	11	33
点検車両A(台)	1,205	973	2,178	1,363	920	2,283
タイヤ整備不良車両B(台)	338	303	641	334	276	610
不良率B/A(%)	28.0	31.1	29.4	24.5	30.0	26.7
対前年増減	3.5	1.1	2.7	-	-	-

### 2. 不良項目別ワースト1位は「空気圧不適正」

タイヤの整備状況を項目別にみると表-2の通り、不良率1位は「空気圧不適正」で21.8%、次いで「偏摩耗」3.6%「タイヤ溝不足」2.8%の順となっています。

不良率を2007年の結果と比較すると、「空気圧不適正」が2.7ポイント増加、「偏摩耗」は1.1ポイント増加となっています。

また、道路別でみた不良率を2007年の結果と比較すると、高速道路では「空気圧不適正」、「タイヤ溝不足」、「外傷」が、それぞれ4.6、0.5、0.1ポイント増加していますが、「偏摩耗」、「釘・異物踏み」は減少しています。

一方、一般道路では「偏摩耗」が2.9ポイント増加しているものの、それ以外の項目では減少傾向を示しています。

表-2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

項目	年 区分	2008年					対2007年増減			
		高速道路		一般道路		合 計		高速道路	一般道路	合 計
		件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足		44	3.7	18	1.8	62	2.8	0.5	-0.6	0.0
偏摩耗		42	3.5	37	3.8	79	3.6	-0.1	2.9	1.1
外 傷		10	0.8	0	0.0	10	0.5	0.1	-0.4	-0.1
釘・異物踏み		12	1.0	1	0.1	13	0.6	-0.2	-0.1	-0.2
空気圧不適正		224	18.6	251	25.8	475	21.8	4.6	-0.7	2.7
そ の 他		54	4.5	42	4.3	96	4.4	0.0	1.7	0.7
計		386	-	349	-	735	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。(空気圧不足: 383件、空気圧過多: 92件)

### 3. 車両グループ別ワースト1位は「特種車」35.7%

タイヤの整備状況を車両項目別に見ると表-3の通り、不良率1位は「特種車」で35.7%、次いで「貨物車」30.4%「乗用車」29.1%の順となっています。

「乗用車」グループのタイヤ整備不良率を車種別に見た場合、「軽」31.0%「小型乗用」30.1%「普通乗用」28.4%となりますが、「普通乗用」は4.7%と前回結果に比べ10.3ポイント減少しています。

「貨物車」グループのタイヤ整備不良率を車種別に見た場合、前回結果に比べ「普通貨物」の0.2ポイントの減少以外、全ての車種で増加となっています。

表-3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車 種		点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)	対2007年増減
乗 用 車	普通乗合(2)	43	2	4.7	-10.3
	普通乗用(3)	489	139	28.4	6.4
	小型乗用(5.7)	981	295	30.1	3.4
	軽(8.50)	255	79	31.0	-8.4
	小 計	1,768	515	29.1	2.5
貨 物 車	普通貨物(1)	125	41	32.8	-0.2
	小型貨物(4)	202	60	29.7	3.9
	軽(6.40)	55	15	27.3	1.6
	小 計	382	116	30.4	2.8
特種(8)		28	10	35.7	23.2
合 計		2,178	641	29.4	2.7

注) ( )内数字は、車種ナンバーを示す。

#### 4. 車両グループ別・項目別ワースト1位は乗用車・貨物車共「空気圧不適正」

車両グループ別・項目別ワースト1位は表-4の通り、乗用車・貨物車共に「空気圧不適正」となっており、不良率も「乗用車」23.5%「貨物車」15.4%となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目	タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷		釘・異物踏み		空気圧不適正		そ の 他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	0	0.0	2	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
	普通乗用(3)	9	1.8	10	2.0	2	0.4	3	0.6	107	21.9	16	3.3	147
	小型乗用(5.7)	18	1.8	27	2.8	5	0.5	4	0.4	241	24.6	47	4.8	342
	軽(8.50)	3	1.2	4	1.6	1	0.4	2	0.8	67	26.3	12	4.7	89
	小 計	30	1.7	43	2.4	8	0.5	9	0.5	415	23.5	75	4.2	580
貨物車	普通貨物(1)	23	18.4	19	15.2	1	0.8	2	1.6	2	1.6	5	4.0	52
	小型貨物(4)	4	2.0	11	5.4	1	0.5	0	0.0	46	22.8	8	4.0	70
	軽(6.40)	3	5.5	1	1.8	0	0.0	0	0.0	11	20.0	6	10.9	21
	小 計	30	7.9	31	8.1	2	0.5	2	0.5	59	15.4	19	5.0	143
	特種(8)	2	7.1	5	17.9	0	0.0	2	7.1	1	3.6	2	7.1	12
	合 計	62	2.8	79	3.6	10	0.5	13	0.6	475	21.8	96	4.4	735

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。(空気圧不足: 383件 空気圧過多: 92件)

#### 【まとめ】

今回の結果をみると、タイヤ整備不良率の1位は例年同様「空気圧不適正」となっており、その不良率21.8%も2007年の結果に比べ2.7ポイントの増加となっています。次いで「偏摩耗」が3.6%で1.1ポイントの増加、「タイヤ溝不足」が2.8%で2007年同様となっています。なお、それ以外の項目では「外傷」、「釘・異物踏み」で僅かですが減少の傾向を示しています。

これらの結果を受け、当会では今後も引き続き年間を通じたタイヤ点検の実施及び点検時にタイヤ使用管理リーフレット「タイヤを上手にご使用いただくために」の配布を行い、タイヤ適正使用への訴求を行うと共に、「4月8日タイヤの日」の活動をはじめとした様々な安全啓発活動を展開していくこととしています。

本件に関するお問い合わせ先  
 技術環境部 検査事故防担当 : 大高、柴田  
 電話 03-3435-9092

1. 2008年（1-12月）路上タイヤ点検結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

点検項目		年別		2007年						2008年											
		道路別		高速道路		一般道路		計		高速道路		一般道路		計							
										対前年増減		対前年増減		対前年増減							
点検回数（回）				22		11		33		21		-1		13		2		34		1	
点検車両A（台）				1,363		920		2,283		1,205		-158		973		53		2,178		-105	
タイヤ整備不良車両B（台）				334		276		610		338		4		303		27		641		31	
不良率B/A（%）				24.5		30.0		26.7		28.0		3.5		31.1		1.1		29.4		2.7	
件数・不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率	
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足	43	3.2	22	2.4	65	2.8	44	3.7	0.5	18	1.8	-0.6	62	2.8	0.0					
	偏摩耗	49	3.6	8	0.9	57	2.5	42	3.5	-0.1	37	3.8	2.9	79	3.6	1.1					
	外傷（コードに達するもの）	10	0.7	4	0.4	14	0.6	10	0.8	0.1	0	0.0	-0.4	10	0.5	-0.1					
	釘・異物踏み	16	1.2	2	0.2	18	0.8	12	1.0	-0.2	1	0.1	-0.1	13	0.6	-0.2					
	空気圧不適正	191	14.0	244	26.5	435	19.1	224	18.6	4.6	251	25.8	-0.7	475	21.8	2.7					
	その他	61	4.5	24	2.6	85	3.7	54	4.5	0.0	42	4.3	1.7	96	4.4	0.7					
	計	370	-	304	-	674	-	386	-	-	349	-	-	735	-	-					

- 注） 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
2. 不良率とは、「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」を「点検車両台数」で除した百分率をいう。
3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。
4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。（内訳 空気圧不足：383件 空気圧過多：92件）

2. 2008年(1-12月)路上タイヤ点検・車種別項目別結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳										計		
	車種No.					タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不適正			その他	
	件数	不良率				件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		件数	不良率
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	43	2	4.7	0	0.0	2	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
		普通乗用(3)	250	65	26.0	3	1.2	5	2.0	2	0.8	3	1.2	47	18.8	11	4.4	71
		小型乗用(5.7)	569	149	26.2	14	2.5	11	1.9	5	0.9	3	0.5	107	18.8	24	4.2	164
		軽(8.50)	92	29	31.5	3	3.3	1	1.1	1	1.1	2	2.2	22	23.9	2	2.2	31
		計	954	245	25.7	20	2.1	19	2.0	8	0.8	8	0.8	176	18.4	37	3.9	268
	貨物車	普通貨物(1)	92	33	35.9	19	20.7	15	16.3	1	1.1	2	2.2	0	0.0	5	5.4	42
		小型貨物(4)	123	46	37.4	2	1.6	5	4.1	1	0.8	0	0.0	41	33.3	7	5.7	56
		軽(6.40)	26	8	30.8	2	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	23.1	4	15.4	12
		計	241	87	36.1	23	9.5	20	8.3	2	0.8	2	0.8	47	19.5	16	6.6	110
	21回	特種(8)	10	6	60.0	1	10.0	3	30.0	0	0.0	2	20.0	1	10.0	1	10.0	8
合計		1,205	338	28.0	44	3.7	42	3.5	10	0.8	12	1.0	224	18.6	54	4.5	386	
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	239	74	31.0	6	2.5	5	2.1	0	0.0	0	0.0	60	25.1	5	2.1	76
		小型乗用(5.7)	412	146	35.4	4	1.0	16	3.9	0	0.0	1	0.2	134	32.5	23	5.6	178
		軽(8.50)	163	50	30.7	0	0.0	3	1.8	0	0.0	0	0.0	45	27.6	10	6.1	58
		計	814	270	33.2	10	1.2	24	2.9	0	0.0	1	0.1	239	29.4	38	4.7	312
	貨物車	普通貨物(1)	33	8	24.2	4	12.1	4	12.1	0	0.0	0	0.0	2	6.1	0	0.0	10
		小型貨物(4)	79	14	17.7	2	2.5	6	7.6	0	0.0	0	0.0	5	6.3	1	1.3	14
		軽(6.40)	29	7	24.1	1	3.4	1	3.4	0	0.0	0	0.0	5	17.2	2	6.9	9
		計	141	29	20.6	7	5.0	11	7.8	0	0.0	0	0.0	12	8.5	3	2.1	33
	13回	特種(8)	18	4	22.2	1	5.6	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.6	4
合計		973	303	31.1	18	1.8	37	3.8	0	0.0	1	0.1	251	25.8	42	4.3	349	
合 計	乗用車	普通乗合(2)	43	2	4.7	0	0.0	2	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
		普通乗用(3)	489	139	28.4	9	1.8	10	2.0	2	0.4	3	0.6	107	21.9	16	3.3	147
		小型乗用(5.7)	981	295	30.1	18	1.8	27	2.8	5	0.5	4	0.4	241	24.6	47	4.8	342
		軽(8.50)	255	79	31.0	3	1.2	4	1.6	1	0.4	2	0.8	67	26.3	12	4.7	89
		計	1,768	515	29.1	30	1.7	43	2.4	8	0.5	9	0.5	415	23.5	75	4.2	580
	貨物車	普通貨物(1)	125	41	32.8	23	18.4	19	15.2	1	0.8	2	1.6	2	1.6	5	4.0	52
		小型貨物(4)	202	60	29.7	4	2.0	11	5.4	1	0.5	0	0.0	46	22.8	8	4.0	70
		軽(6.40)	55	15	27.3	3	5.5	1	1.8	0	0.0	0	0.0	11	20.0	6	10.9	21
		計	382	116	30.4	30	7.9	31	8.1	2	0.5	2	0.5	59	15.4	19	5.0	143
	34回	特種(8)	28	10	35.7	2	7.1	5	17.9	0	0.0	2	7.1	1	3.6	2	7.1	12
合計		2,178	641	29.4	62	2.8	79	3.6	10	0.5	13	0.6	475	21.8	96	4.4	735	

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。  
 2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100  
 3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。  
 4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。(内訳 空気圧不足: 383件 空気圧過多: 92件)

3. 2007年、2008年（1-12月）路上タイヤ点検不良項目別結果比較

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		点検車両中の タイヤ整備不良			タイヤ整備不良の項目内訳																		
	車種NO.		07年	08年	増減	タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不適正			その他			
						07年	08年	増減	07年	08年	増減	07年	08年	増減	07年	08年	増減	07年	08年	増減	07年	08年	増減	
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	15.4	4.7	-10.7	2.6	0.0	-2.6	12.8	4.7	-8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	-2.6
		普通乗用(3)	19.0	26.0	7.0	2.2	1.2	-1.0	1.6	2.0	0.4	0.3	0.8	0.5	1.1	1.2	0.1	12.2	18.8	6.6	4.3	4.4	0.1	
		小型乗用(5.7)	24.2	26.2	2.0	1.8	2.5	0.7	2.4	1.9	-0.5	0.6	0.9	0.3	1.1	0.5	-0.6	16.0	18.8	2.8	4.2	4.2	0.0	
		軽(8.50)	37.0	31.5	-5.5	5.6	3.3	-2.3	3.7	1.1	-2.6	1.9	1.1	-0.8	3.7	2.2	-1.5	20.4	23.9	3.5	7.4	2.2	-5.2	
		計	22.8	25.7	2.9	2.1	2.1	0.0	2.6	2.0	-0.6	0.5	0.8	0.3	1.2	0.8	-0.4	14.4	18.4	4.0	4.4	3.9	-0.5	
	貨物車	普通貨物(1)	34.8	35.9	1.1	13.0	20.7	7.7	17.4	16.3	-1.1	2.2	1.1	-1.1	1.1	2.2	1.1	0.0	0.0	0.0	8.7	5.4	-3.3	
		小型貨物(4)	29.8	37.4	7.6	3.1	1.6	-1.5	2.3	4.1	1.8	1.5	0.8	-0.7	1.5	0.0	-1.5	19.8	33.3	13.5	2.3	5.7	3.4	
		軽(6.40)	50.0	30.8	-19.2	21.4	7.7	-13.7	7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	23.1	1.7	7.1	15.4	8.3	
		計	32.9	36.1	3.2	8.0	9.5	1.5	8.4	8.3	-0.1	1.7	0.8	-0.9	1.3	0.8	-0.5	12.2	19.5	7.3	5.1	6.6	1.5	
		特種(8)	0.0	60.0	60.0	0.0	10.0	10.0	0.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0
合計	24.5	28.0	3.5	3.2	3.7	0.5	3.6	3.5	-0.1	0.7	0.8	0.1	1.2	1.0	-0.2	14.0	18.6	4.6	4.5	4.5	0.0			
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		普通乗用(3)	27.4	31.0	3.6	1.0	2.5	1.5	0.5	2.1	1.6	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	-0.5	25.9	25.1	-0.8	0.5	2.1	1.6	
		小型乗用(5.7)	30.9	35.4	4.5	0.7	1.0	0.3	1.0	3.9	2.9	0.5	0.0	-0.5	0.0	0.2	0.2	29.5	32.5	3.0	2.0	5.6	3.6	
		軽(8.50)	40.1	30.7	-9.4	3.4	0.0	-3.4	0.6	1.8	1.2	0.6	0.0	-0.6	0.6	0.0	-0.6	36.2	27.6	-8.6	5.6	6.1	0.5	
		計	32.1	33.2	1.1	1.4	1.2	-0.2	0.8	2.9	2.1	0.4	0.0	-0.4	0.3	0.1	-0.2	30.0	29.4	-0.6	2.4	4.7	2.3	
	貨物車	普通貨物(1)	0.0	24.2	24.2	0.0	12.1	12.1	0.0	12.1	12.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	6.1	0.0	0.0	0.0	
		小型貨物(4)	17.9	17.7	-0.2	6.0	2.5	-3.5	0.0	7.6	7.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	6.3	-2.7	3.0	1.3	-1.7	
		軽(6.40)	20.0	24.1	4.1	11.7	3.4	-8.3	3.3	3.4	0.1	1.7	0.0	-1.7	0.0	0.0	0.0	5.0	17.2	12.2	3.3	6.9	3.6	
		計	18.2	20.6	2.4	8.3	5.0	-3.3	1.5	7.8	6.3	0.8	0.0	-0.8	0.0	0.0	0.0	6.8	8.5	1.7	3.0	2.1	-0.9	
		特種(8)	20.0	22.2	2.2	0.0	5.6	5.6	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	5.6	-14.4	
合計	30.0	31.1	1.1	2.4	1.8	-0.6	0.9	3.8	2.9	0.4	0.0	-0.4	0.2	0.1	-0.1	26.5	25.8	-0.7	2.6	4.3	1.7			
合計	乗用車	普通乗合(2)	15.0	4.7	-10.3	2.5	0.0	-2.5	12.5	4.7	-7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	-2.5	
		普通乗用(3)	22.0	28.4	6.4	1.8	1.8	0.0	1.2	2.0	0.8	0.2	0.4	0.2	0.9	0.6	-0.3	17.0	21.9	4.9	3.0	3.3	0.3	
		小型乗用(5.7)	26.7	30.1	3.4	1.4	1.8	0.4	1.9	2.8	0.9	0.6	0.5	-0.1	0.7	0.4	-0.3	21.1	24.6	3.5	3.4	4.8	1.4	
		軽(8.50)	39.4	31.0	-8.4	3.9	1.2	-2.7	1.3	1.6	0.3	0.9	0.4	-0.5	1.3	0.8	-0.5	32.5	26.3	-6.2	6.1	4.7	-1.4	
		計	26.6	29.1	2.5	1.8	1.7	-0.1	1.8	2.4	0.6	0.5	0.5	0.0	0.8	0.5	-0.3	20.8	23.5	2.7	3.6	4.2	0.6	
	貨物車	普通貨物(1)	33.0	32.8	-0.2	12.4	18.4	6.0	16.5	15.2	-1.3	2.1	0.8	-1.3	1.0	1.6	0.6	0.0	1.6	1.6	8.2	4.0	-4.2	
		小型貨物(4)	25.8	29.7	3.9	4.0	2.0	-2.0	1.5	5.4	3.9	1.0	0.5	-0.5	1.0	0.0	-1.0	16.2	22.8	6.6	2.5	4.0	1.5	
		軽(6.40)	25.7	27.3	1.6	13.5	5.5	-8.0	4.1	1.8	-2.3	1.4	0.0	-1.4	0.0	0.0	0.0	8.1	20.0	11.9	4.1	10.9	6.8	
		計	27.6	30.4	2.8	8.1	7.9	-0.2	6.0	8.1	2.1	1.4	0.5	-0.9	0.8	0.5	-0.3	10.3	15.4	5.1	4.3	5.0	0.7	
		特種(8)	12.5	35.7	23.2	0.0	7.1	7.1	0.0	17.9	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0	3.6	3.6	12.5	7.1	-5.4	
合計	26.7	29.4	2.7	2.8	2.8	0.0	2.5	3.6	1.1	0.6	0.5	-0.1	0.8	0.6	-0.2	19.1	21.8	2.7	3.7	4.4	0.7			

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率とは、「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」を「点検車両台数」で除した百分率をいう。

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。(内訳 空気圧不足:383件 空気圧過多:92件)